

事務事業評価シート

(平成 23 年度実施事業)

事務事業名	盛岡さくらまつり事業			事業コード	1561
所属コード	132000	課等名	商工観光部観光課	係名	
課長名	村山 悦男	担当者名	菊池 史仁	内線番号	3726
評価分類	<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 公の施設 <input type="checkbox"/> 大規模公共事業 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 内部管理				

1 事務事業の基本情報

(1) 概要

総合計画 体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード	5
	施策	地域資源をいかした観光・物産の振興	コード	4
	基本事業	観光交流の推進	コード	2
予算費目名	一般会計 7 款 1 項 3 目 まつり・イベント振興事業 (004-01)			
特記事項				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度	開始年度	不明	
根拠法令等				

(2) 事務事業の概要

盛岡市内の桜の名所である盛岡城跡公園、高松公園で開催している。ぼんぼりの点灯、交通規制の実施等により、安全かつ快適に観桜を楽しんでいただけるよう実施している。

(3) この事務事業を開始したきっかけ（いつ頃どんな経緯で開始されたのか）

お花見の場を提供することにより、観光客の誘致を図る。

(4) 事務事業を取り巻く現在の状況はどうか。(3)からどう変化したか。

行事の一層の振興及び宣伝活動の充実を求められている。また、自家用車での来場が増加しているため、駐車場の確保や公共交通機関の充実による渋滞対策が必要である。

2 事務事業の実施状況 (Do)

(1) 対象（誰が、何が対象か）

市民、観光客、花見客車両。

(2) 対象指標（対象の大きさを示す指標）

指標項目	単位	21年度 実績	22年度 実績	23年度 計画	23年度 実績	26年度 見込み
A 観光客入込み数	万人 回	459	444	472	466	490
B 盛岡市民	万人	30	30	30	30	30
C						

(3) 23年度に実施した主な活動・手順

盛岡さくらまつり行事の準備・開催。開催について、ホームページ・広報・新聞等で周知・宣伝する。行事当日、当課職員が高松会場駐車場係等を行う。

(4) 活動指標（事務事業の活動量を示す指標）

指標項目	単位	21年度 実績	22年度 実績	23年度 計画	23年度 実績	26年度 目標値
A 周知・宣伝媒体数	誌等	6	6	6	2	6
B 地元町内会、警察・消防等関係団体との打ち合わせ会の開催	回	3	2	2	1	2
C 車両整理等従事職員数	延べ 人数	10	10	10	10	10

(5) 意図（対象をどのように変えるのか）

盛岡の桜を見て楽しんでいただく。また、高松の池周辺の渋滞に巻き込まれることなくスムーズに駐車場へ誘導又は通行できるようにする。

(6) 成果指標（意図の達成度を示す指標）

指標項目	性格	単位	21年度 実績	22年度 実績	23年度 計画	23年度 実績	26年度 目標値
A 高松の池周辺の渋滞距離	<input type="checkbox"/> 上げる <input checked="" type="checkbox"/> 下げる <input type="checkbox"/> 維持	km	0	0	0	0	0
B 観光客入込み数	<input checked="" type="checkbox"/> 上げる <input type="checkbox"/> 下げる <input type="checkbox"/> 維持	万人 回	459	444	472	466	490
C	<input type="checkbox"/> 上げる <input type="checkbox"/> 下げる <input type="checkbox"/> 維持						

(7) 事業費

項目	財源内訳	単位	21年度実績	22年度実績	23年度計画	23年度実績
事業費	①国	千円	0	0	0	0
	②県	千円	0	0	0	0
	③地方債	千円	0	0	0	0
	④一般財源	千円	4,700	4,700	4,700	1,236
	⑤その他()	千円	0	0	0	0
	A 小計 ①～⑤	千円	0	0	0	0
人件費	⑥延べ業務時間数	時間	0	0	0	0
	B 職員人件費 ⑥×4,000円	千円	0	0	0	0
計	トータルコスト A+B	千円	0	0	0	0
備考						

3 事務事業の評価 (See)

(1) 必要性評価 (評価区分が「内部管理」の事務事業は記入不要)

① 施策体系との整合性

祭り・イベントでの誘客は、盛岡市の観光客の入込みの主要な部分を占めている。

② 市の関与の妥当性

観光客の誘致は、市の観光・産業振興に資するものである。

③ 対象の妥当性

市民への健全な行楽の場の提供と観光客の誘致を兼ねているため。

④ 廃止・休止の影響

高松公園会場については、臨時駐車場の設置や交通誘導等を行わない場合には、公園周辺の道路が渋滞することで市民生活への悪影響が想定される。また、祭りイベントとしての宣伝が行われなくなることで、観光客の減少につながる。

(2) 有効性評価 (成果の向上余地)

効果的な宣伝により、観光客の更なる誘致が図られる。

(3) 公平性評価 (評価区分が「内部管理」の事務事業は記入不要)

市民・観光客が広く公平に受益しているものである。

(4) 効率性評価

委託業務内容の見直し、業務委託の拡大により、事業費及び従事職員数を削減する余地がある。

4 事務事業の改革案 (Plan)

(1) 改革改善の方向性

ボンボリ設置や駐車場設置・誘導以外の期間中イベント等も検討する。

(2) 改革改善に向けて想定される問題点及びその克服方法

5 課長意見

(1) 今後の方向性

- 現状維持（従来どおりで特に改革改善をしない）
- 改革改善を行う（事業の統廃合・連携を含む）
- 終了・廃止・休止

(2) 全体総括・今後の改革改善の内容

イベント開催の検討とともに、渋滞緩和や臨時駐車場について検討が必要である。